

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

多くの出会いや情報ネットワークを通じて、先端的でユニークな顧客価値・社員価値・社会価値を発見し、真に豊かな生活文化を創造する

2 中長期の経営戦略

1. M&Aによる中長期成長

2023年8月期に持株会社体制に移行。ソーシング・目利き・取得後PMI実行により持続的なM&Aを推進

2. 既存事業の維持と新規展開

既存ストック型ビジネス（店頭デモ管理システム等）は安定収益に絞り込み。AR技術応用やAcrodealIoT等新規事業を推進

3. 飲食事業の最適化

直営店舗営業終了。商標権管理とサブリースに集中し事業継続

4. エンタメ事業の拡充

小室哲哉氏を中心にPavilions、SOUND POURTで著作権管理やファンクラブ運営継続。ドリームプラネットのカプセルトイ設置拡大を目指す

3 対処すべき課題

① 営業利益・純利益確保

- ・継続的に営業利益と親会社株主帰属純利益を確保する体質転換

② 教育事業の再成長

- ・行政予算抑制で求職者獲得競争が激化。コスト管理徹底と時代ニーズに対応した新規サービス立ち上げ

③ 管理体制強化

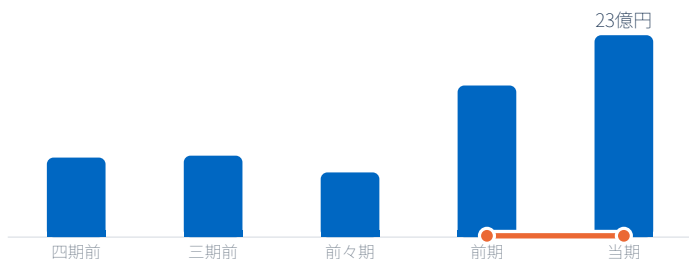
- ・子会社経営・管理体制を含めた内部管理体制の強化
- ・コーポレート・ガバナンスの充実

面接で使えるポイント

- ・M&Aを成長戦略の主軸に掲げ、売却前提ではない長期伴走型で企業価値向上を図る経営姿勢
- ・ソリューション・飲食・教育・エンタメ・ライフスタイルの5事業ポートフォリオで変動リスク吸収体制構築
- ・2023年8月の持株会社移行以降、EBITDAを経営目標指標として本業収益性重視する財務戦略

証券コード 3823

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
23億円営業利益率
▲21.5%財務健康度
42点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 40.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
496万円

情報・通信業内 550位/592社

平均年齢
47.4歳

情報・通信業内 30位/593社

平均勤続
7.3年

情報・通信業内 244位/593社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

